

2011年9月9日

母子健康手帳

「妊婦健診関係・妊娠中の経過」を中心とした事項に関する意見

北里大学医学部

海野信也

## 全体としての意見

### 1) 妊婦健診において行われる基本的な検査項目（血液検査・超音波検査等）の所見及び妊娠中の投薬内容を記載する欄を設けること

現行の母子健康手帳においては、基本的に母体に関する情報が著しく少ないという問題がある。里帰り分娩、高次施設への転院・搬送、新生児搬送等により、妊産婦及び児は複数にわたる医療機関を受療する場合が少なくない。妊産婦が他の医療機関に紹介される場合には診療情報提供書による情報提供がなされるが、詳細な妊娠経過や検査結果等の情報が連続して確実に伝達されない(情報が散逸してしまう)場合も懸念される。

母子健康手帳は常に母児とともにある情報管理ツールであり、里帰り分娩や転院、搬送等の機会において、妊娠分娩に関する必要最小限の情報が必要十分かつ簡潔にまとまった母子手帳を活用することができれば、情報が散逸することなく、確実かつ速やかに必要情報が集約され、伝達できる。周産期医療においては妊娠中の経過の情報が児の治療にも重要となるが、母体搬送及び新生児搬送の場合は急を要することが多いため、限られた時間に必要な情報を網羅的に提供可能な媒体が利用可能となることは非常に有用と考える。

また、災害時等で診療情報の確認が困難な場合にも、母子健康手帳に必要情報が記載されていれば、個別の医療機関への問い合わせを最小限にし、速やかな周産期医療の提供が可能となる。さらには、疫学調査のみならず、厚生労働省等が実施する調査（例えば、妊娠中の薬剤投与に関する使用成績調査等で、妊娠中及び児の予後に関する一連の情報を得る必要がある場合や、パンデミック発生時における妊産婦及び出生児に関する速やかな情報収集が必要な場合）に円滑に協力するためには、妊娠から出生後の発達までの母児の必要情報が簡潔にまとめられた母子健康手帳を活用することは有用と考えられ、母子健康手帳の内容の充実により現在よりも効率的かつ速やかに対応可能となり、厚生労働省の施策の充実にも寄与しうる。そこで、まず母子健康手帳に妊婦健診において行われる基本的な検査項目（血液検査・超音波検査等）の所見及び妊娠中の投薬内容を記載する欄を設けることを提案する。

### 2) 妊娠リスクスコアの自己診断表を掲載すること

妊娠リスクスコアを自己採点により把握することにより妊婦自身の自覚を促すと共に、

妊娠分娩管理を受ける施設の選択に有用な情報を提供することができる。

- 3) 妊婦本人と助産師等との間の情報交換、共有のための記載欄の充実
- 4) 不妊症治療、子宮がん検診、乳がん検診等、女性の健康促進のための公的支援体制についての基本情報を掲載すること。
- 5) 産科の病気についての基本的情報を掲載すること。

#### 個別事項について

- 1) 超音波検査所見記載欄の追加

- (ア) 妊娠初期 実施日 (妊娠週日) 頭殿長 (CRL)
- (イ) 妊娠 20 週頃の所見 (胎児発育、羊水量、胎盤位置など)
- (ウ) 妊娠 30 週頃の所見 (胎児発育、羊水量、胎盤位置、胎位など)

【説明】 妊娠初期の超音波検査所見は胎児発育評価と妊娠管理の基本となる分娩予定日の正確性の確認のために非常に重要性が高い。

- 2) 胎児発育曲線の掲載

【説明】 妊娠中の胎児発育が正常であることは、子宮内環境の良好性を示す重要な所見であり、医療機関における妊婦健診の際、超音波検査で判定されている。母子健康手帳に胎児発育曲線を掲載し、胎児発育を実時間でプロットすることを促すことにより、妊娠管理の質の向上を図ることが可能になると共に妊婦は児の発育を実感するとともに母性の涵養にも資すると考えられる。

- 3) 妊娠初期スクリーニング検査の記載の充実

- |                        |     |                |
|------------------------|-----|----------------|
| (ア) 梅毒血清反応             | 実施日 | 結果             |
| (イ) B 型肝炎抗原検査          | 実施日 | 結果             |
| (ウ) C 型肝炎抗体検査          | 実施日 | 結果             |
| (エ) 血液型検査              | 実施日 | 結果             |
| (オ) HTLV-I 抗体検査        | 実施日 | 結果             |
| (カ) HIV 抗体検査           | 実施日 | 結果             |
| (キ) 風疹抗体検査             | 実施日 | 結果             |
| (ク) クラミジア抗原            | 実施日 | 結果             |
| (ケ) 白血球数、ヘモグロビン濃度、血小板数 | 実施日 | 結果             |
| (コ) 初期随時血糖検査           | 実施日 | 結果             |
| (サ) 中期随時血糖/50gGCT      | 実施日 | 結果             |
| (シ) 75g OGTT 検査        | 実施日 | 結果 (もし、実施した場合) |
| (ス) B 群連鎖球菌培養検査        | 実施日 | 結果             |
| (セ) 子宮頸部がん細胞診          | 実施日 | 結果 (もし、実施した場合) |

- 4) ノンストレステスト (NST) 所見記載欄の追加 実施日 結果
- 5) 妊娠中の内服薬や処方薬の記録欄、

6) 妊娠中の検査報告書・処方控・超音波検査写真等の貼付ページ

7) 妊娠リスクスコア自己採点表の掲載

8) 妊婦本人と助産師等の記載欄の充実（以下 例）

年 月 日	妊娠月(週)数	妊娠中の心配、かかった病気、感想など	助産師等 指導欄

9) 児へのビタミン K 投与に関する記録欄

10) 子宮がん検診、乳がん検診に関する記載

11) 不妊症治療に対する公費助成及び避妊法に関する記載

12) 妊婦の理解を促進するために、産科の病気と発症しやすい要因に関する説明を 52 ページ以降に記載すること。

13) 地震、震災などの災害時の対応と情報提供体制に関する記載(厚生労働省等の URL 等)

14) 「胆道閉鎖症」早期発見のための記載